



市内各地の住民運動会に参加



ボランティア活動で地域を支える皆さんと



地域の方々との触れ合いが元気の源泉です



時間をつくり地域を歩いています



片山さつき財務大臣へ直接政策要望へ



## 政策の力で、皆様の生活を支えます！

① 小林鷹之政務調査会会長を副会長としてサポートする、たばた裕明

日頃からのご支援に深く感謝申し上げます。本年も変わらぬご指導のほど、何卒よろしくお願いいたします。

さて、令和7年12月16日に高市政権のもと、総合経済対策としての補正予算が成立いたしました。

三本の柱で構成され、第一の柱は「生活の安全保障・物価高対策」です。8.9兆円を計上し、電気代・ガス代・灯油代への支援により平均的なご家庭で約7千円の負担軽減を図ります。あわせて、子育て世代には、こども一人当たり2万円の給付を実施いたします。さらに、中小企業における価格転嫁対策の推進、公定価格で働く医療・介護・障害福祉分野の皆様への処遇改善・緊急支援を講じ、富山の皆様の家計と地域経済を守り抜きます。

第二の柱は「危機管理投資・成長投資」です。4兆円を計上し、AI・半導体、バイオ医薬品等の戦略分野への官民投資を促進するとともに、サプライチェーンの強靱化を進めます。

### ご挨拶



加えて、中小企業の生産性向上や省力化投資を後押しし、持続的な賃上げ環境の整備につなげてまいります。

第三の柱は「防衛力・外交力の強化」です。1.7兆円を計上し、日米関係の強化や自衛官の処遇改善など前倒しで実施いたします。また、補正予算の中には、富山県内における道路・河川整備、学校現場への支援、土地改良事業なども盛り込まれており、これらの施策が1日も早く、地元富山で活用されるよう、職責を果たしてまいります。

現在、私は小林鷹之政務調査会会長のもと、**政務調査会副会長**を拝命し、党の政策全般を俯瞰しながら、各自治体、各種職域団体、地方議員、そして支援者の皆様から寄せられるご要望やご提案を政策として具体化すべく、日々奮闘しております。

引き続き、持てる力を全力で発揮し、国会での活動と地元富山での活動の両輪を大切にしながら、皆様の暮らしを支える政治を実践してまいります。本年が皆様にとりまして、実り多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

衆議院議員 田畑 裕明

## 富山市にて薬都富山の人材づくりセミナーを開催

高市政権は成長戦略会議を立ち上げ、重点投資対象17分野を選定しました。とりわけ「バイオ」、「創薬・先端医療」は私がこれまで特に力を注ぎ政策づくりに務めております。医薬品産業が全国一集積している、「薬都とやま」の総合力を活かし、官民連携しこの分野で日本の成長を牽引する仕掛け、予算措置、人的交流を進めてきました。

昨年春より、富山市にて医薬品政策に関わる政府高官や創薬に関わるアカデミア人材、県内高等教育機関、民間医薬品メーカー、富山県行政や政治が一堂に介して創薬を支える人づくりを考えるセミナー開催を検討してきました。そして関係者のご協力をいただきながら、令和7年11月17日にオーバード中ホールにて創薬力向上セミナーを開催できました。

医薬品製造現場の第一線で、バイオ医薬品製造そのものを実務的に支える専門人材の養成システムを富山の地が全国のモデル地域となるべく国からの支援を引き出して参ります。

引き続き、富山県内の産業振興、高等教育機関と労働政策の連続性を強固にし、「薬都とやまの人材づくり」に全力を尽くして参ります。



ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！



人材づくりセミナー登壇者の皆さんと



富山から日本の医薬品産業を支える人づくりに関する田畑ビジョンを発表

自由民主党  
衆議院議員

ひびき新聞  
たばた裕明  
ひろあき

衆議院議員(富山1区)  
連続当選5回

### 略歴 - 主な役職歴 -

#### 内閣

- 総務副大臣
- 厚生労働大臣政務官

#### 衆議院

- 厚生労働委員長
- 厚生労働委員会 理事
- 文部科学委員会 理事

#### 自由民主党

- 政務調査会 副会長(現在)
- 厚生労働部会 部会長
- 厚生労働部会 薬事に関する小委員会 委員長(現在)
- 雇用問題調査会事務局長(現在)
- 社会保障制度調査会幹事(現在)

#### 事務局長を務める議員連盟

- 認知症グループホームを考える議員連盟
- 日本ケアマナージメント推進議員連盟
- 超党派高次脳機能障害者支援議員連盟
- 自民党社会保険労務士議員懇談会
- ひきこもり支援推進議員連盟
- 救急救命士を支援する議員連盟

#### 最新情報はこちら！

より詳しい活動内容や最新情報を随時更新！



たばた裕明  
公式 WEB  
サイト

各種 SNS もあります



たばた裕明

こちらもぜひご覧ください



信頼回復のための説明動画です！

#### 富山事務所

〒930-0017  
富山市東田地方町2丁目2-5  
☎ 076-471-6036  
✉ office03@tabatahiroaki.com

#### 国会事務所

〒100-8982  
千代田区永田町2丁目1-2  
衆議院第2議員会館214号室  
☎ 03-3508-7704





「見えない障害」とも呼ばれる  
高次脳機能障害のための支援

## 高次脳機能障害者支援法 が成立しました！



↑ 法案提出者として趣旨説明を行う



↑ 衆議院厚生労働委員会では全会一致で法案が可決



CHECK!

高次脳機能障害者支援法 議員立法成立

1分インタビュー動画

自民党公式 YouTube @LDPchannel



成立直後の思いを  
お話ししました！



「高次脳機能障害者の会」の皆さまと  
一丸となって支援法の成立を実現！

理解を広げ適切な支援で  
地域共生を実現！

高次脳機能障害者支援法が、令和7年12月16日の参院本会議で可決、成立しました。同法は、自民党議員を中心とする超党派の高次脳機能障害者の支援に関する議員連盟（会長・衛藤晟一前参院議員）で議論を重ねて取りまとめられたものです。たばた裕明が法案提出者として法案策定の中心となって汗をかいてきました。

高次脳機能障害は脳卒中や事故等で脳が損傷し、記憶障害や注意障害、失語等が生じる認定障害で、推計で約23万人の患者がいるとされています。外見からは分かりにくい障害特性のため、本人や家族が周囲から十分な理解が得られないことや、適切な支援が受けられず、生活に支障が生じるケースもある障害です。

同法では高次脳機能障害者の意思を尊重するとともに自立と社会参加を促し、地域で共生できる社会を目指して、就労や家族への支援、相談体制の整備が盛り込まれました。既存の支援拠点の取り組みに地域差があることから、都道府県に中核的役割を担う、相談・情報提供・連携の拠点を「高次脳機能障害者支援センター」の設置が行われることになりました。

法律の制定を求めてきた家族団体「高次脳機能障害者の会」の皆さまとともに、法律成立後、立法過程の苦勞をしみじみ語り合い、喜びをかみしめました。議員連盟事務局長の田畑は、「家族会の皆さんの切実な思いを形にできた。法律の制定により高次脳機能障害への世間の理解が広がり、共生できる社会となるよう、引き続き尽力したい」と語りました。



顧客等からの暴行、脅迫、暴言、  
不当な要求等の著しい迷惑行為

## カスハラ対策の制度整備 を実現しました！

令和8年  
10月1日  
施行



↑ 岸田文雄総理（当時）にカスハラ対策提言を申し入れ



↑ カスハラ対策PT座長として提言を取りまとめ

？ カスタマー  
ハラスメント  
とは？

カスタマーハラスメント（カスハラ）とは、「顧客等からの暴行、脅迫、ひどい暴言、不当な要求等の著しい迷惑行為」のことで、近年、このカスハラにより、就業環境を害されることが大きな社会課題となっています。私自身、地元富山での日々の活動において、働く方々からカスハラ被害を伺ったり、経営者の方々からはカスハラにより社員が辞めてしまう、業務に支障が生じる等の切実な実情をお聞きしたりと、強い問題意識を持つこととなりました。

### ！ たばた裕明の取組み

令和6年4月、自由民主党に「**カスタマーハラスメント対策プロジェクトチーム**」を創設。私が座長となり、カスハラの実態の明確化、労働者支援の強化、雇用する企業の側の対応力強化、消費者の権利と責任の理解促進等を内容とする提言を取りまとめ。  
**政府に対して、カスハラ対策の抜本的強化を早急に実施するよう申し入れ**を行いました。

### ！ 政府の対応

プロジェクトチームの提言等を受け、政府は制度見直しに向けた動きを加速化。令和6年8月の厚生労働省有識者検討会の報告書や、12月の労働政策審議会から厚生労働大臣への建議の中でもカスハラ対策の強化を明記。  
令和7年3月には、カスハラ対策の制度整備を行う「労働施策総合推進法」が国会に提出され、6月に可決。**カスタマーハラスメント対策の法律が成立**しました。

#### Q1 カスハラ具体的な事例は？

過去3年間に勤務先等でカスハラを受けた経験のある労働者は10.8%に上ります。その内容としては、①継続的・執拗な言動（頻繁なクレーム等）が57.3%、②威圧的な言動（大声で責める等）が50.2%、③精神的な攻撃（脅迫、名誉棄損、侮辱等）が33.1%となっています。

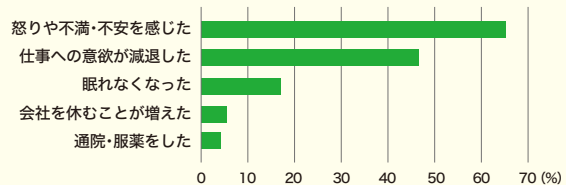
#### Q2 どのような制度見直しが行われますか？

政府が定める一定の措置を事業主が実施することになります。具体的には、カスハラに関する対応マニュアルの整備、研修の実施、相談体制の整備・周知、事後の迅速かつ適切な対応等を通じ、カスハラ対策の抜本的な強化を図っていきます。

#### Q3 私たちの生活はどのように変わりますか？

カスハラによって「怒りや不満・不安を感じた」「仕事への意欲が減退した」「眠れなくなった」「会社を休むことが増えた」などの甚大な悪影響があることが明らかになっています。職場におけるハラスメントは、労働者の尊厳や人格を傷つけ、職場環境を悪化させる、あってはならないものです。今回の制度改正で、**全ての働く皆様が生き生きと活躍できる就業環境を実現します。**

図：カスハラをうけた労働者への影響



出典：令和5年度 厚生労働省「職場のハラスメントに関する実態調査」より



学び直す力  
50代から始める  
「次の自分」のつくり方

発行：きずな出版  
仕様：四六判、  
200ページ



### 初の著書を刊行しました ～発刊にあたっての思い～

50代は、人生の『後半戦』ではなく『黄金期』です！資格や肩書きのためじゃない。自分の人生を、自分の手でプロデュースし直しませんか？拙書『学び直す力』では、50歳から新しい自分を切り開き、人生を劇的に変えるヒントを凝縮しました！「人生100年時代。」特に団塊ジュニアの皆さんに伝えたいのは、これまでの経験という最強の土台があるということ。その経験を活かして、自らをセルフプロデュースする。それがシニア世代へ向かう最高の準備

になります。一人ひとりが輝くことは、日本の成長にも直結します。でも、難しく考える必要はありません。『小さな一歩』から自分を変えてみる。新しい知識や出会いから得られる喜びは、あなたの人生を前に進める強力な『推進力』になります。学び直しによって、昨日とは違う新しい景色と一緒に見に行きましょう。一歩踏み出す勇気を、この本に込めました。

詳しくはこちら

